

被爆しても

ピアノの音色は

変わらなかつたのです



おかあさんの 被爆ピアノ

佐野史郎 | 武藤十夢 (AKB48)

森口瑠子 | 宮川一朗太 | 大桃美代子 | 南壽あさ子 | ポセイドン・石川 | 谷川賢作 | 鎌滝えり

飯島晶子 | 城之内正明 | 沖正人 | 小池澄子 | 若井久美子 | 中山佳子 | 石原理衣 | 鈴木トシアキ | 竹井梨乃 | 笹川純音 | 原岡見伍 | 棚野幸知 | 内藤忠司
増井めぐみ | 田村依里奈 | クラーク記念国際高校の皆さん | 中原出資 | 谷本惣一郎 | にかみりか | 藤江潤士 | 大島久美子 | 森須英絵

主題歌「時の罫」南壽あさ子 | 音楽 谷川賢作 | 配給 新日本映画社 | 製作 映画「被爆ピアノ」製作委員会 | エグゼクティブプロデューサー 大橋節子・牛山大輔・桑谷明 | セネラルプロデューサー 城之内真子
特別協力 矢川光則 | プロデューサー 佐藤斗香 | 協力プロデューサー 小林良二・狩野善樹・小竹克昌 | 撮影 藍河豪一 | 実録撮影 高岡賢治 | 美術 部谷京子 | 脚本協力 渡辺清樹・黒沢入子
協力 広島フィルムコレクション・シネマキャパシティV.A.G.・呉信用金庫

協賛 映画「被爆ピアノ」を応援する会・学校法人創志学園・染谷造園・豆探・ANDERSEN・鋳野農産加工株式会社・松電通信株式会社・コアCSネット・生協ひろしま・広島県生活協同組合連合会 | 後援 広島市・広島市教育委員会・広島県・広島県教育委員会

hibakupiano.com <https://twitter.com/hibakupiano>

監督・脚本 五藤利弘

おかあさんの被爆ピアノ



Introduction

昭和20年8月6日8時15分…

広島に投下された一発の原子爆弾。
街と共に一瞬にして消えたたくさんの命。

そうした壊滅的な状況の中で
奇跡的に焼け残ったピアノ。被爆ピアノ…
それを託された広島の調律師・矢川光則さんは、
修理・調律、自ら4トントラックを運転して
全国に被爆ピアノの音色を届けて回ること。

「70年経って被爆体験者は段々いなくなっていて、
あと10年したら殆どなくなる。けれど、被爆ピアノ
は、その音色でずっと原爆のことを伝えていくこと
が出来る」と矢川さん。

被爆から75年を迎える今、
ピアノの音色で被爆の記憶を伝えていきます。



「世代を超えて伝えられるメッセージと調べ。
忘れてはいけない大切な想い。
沢山の若者たちに観てもらいたい、
心が優しくそして強くなる映画だ。」

プロスキーヤー
クラーク記念国際高等学校 校長
三浦雄一郎

75年目のいま、蘇った音色が私たちに語りはじめる



昭和20年8月6日に広島で被爆したピアノを持ち主から託された調律師・矢川光則(佐野史郎)。彼自身も被爆二世。

爆心地から3キロ以内で被爆したピアノは被爆ピアノと呼ばれる。
矢川は、現在数台の被爆ピアノを託され修理、調律して、それを自ら運
転する4トントラックに載せて全国を回っている。

東京で生まれた江口菜々子(武藤十夢)は大学で幼児教育を学び幼稚園
教師を目指しているものの将来について漠然としている。

被爆ピアノの一台を母・久美子(森口瑠子)が寄贈していたことを知った
菜々子は、被爆ピアノコンサートに行き、矢川と出会う。矢川を通して被
爆ピアノ、広島のことを考えるようになり、祖母のことを知るうちに自身の
ルーツ探しをしていく。

母・久美子はどうして広島から出て行ったのか?
祖母・千恵子が菜々子に伝えたかったことは?

調律師・矢川がなぜ被爆ピアノを伝える活動をしているのか?

菜々子はルーツを辿り、被爆ピアノの活動を辿りながら次第に何かを見
つけていく…。

Story



戦後75年目。被爆から75年。自分を含めて今社会
を担っている大人たちの殆どが戦後生まれになって
います。戦争を知らない僕らは平和を当たり前よう
に享受してきました。しかし、当たり前だと思ってい
た平和は当たり前ではないことをここ数年の世界情
勢の不安、国内で度重なり起こる災害などから強く
感じるようになりました。今更ながら平和をとはず
と維持しようと思いつつ、平和ではなくなくな
ってしまうのではないかと思うようになっていました。そ
のためには僕らが後進の若い人たちに語り継がな
くはないと強く思うようになりました。そのきっかけ
は11年前に被爆ピアノのドキュメンタリー番組をつ
くらせて頂いたことでした。取材をさせて頂くうちに原
爆が落とされたことや平和について考えるきっかけ
になるような映画をつくりたいと思いました。忘れない
こと、記憶し続けること、そして伝えていくこと、そうし
たことを思い起こして頂くような映画になっていまし
たら本望です。(監督 五藤利弘)



2020 8月8日(土)より

東京・横浜 同時公開

全国共通鑑賞券(1,400円)を劇場窓口でお求め頂けます。

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿ドコモショップを入

新宿 K's cinema

03 (3352) 2471 www.ks-cinema.com

各回入替・整理券制

横浜 R16長者町5丁目交差点沿

シネマリン

045-341-3180

www.cinemarine.co.jp